

水産業強化支援事業事後評価結果

		長崎県水産部水産経営課	
政策目的		水産業経営の強化	
政策目標		経営構造改善目標	30-6
事業実施主体		五島ふくえ漁業協同組合	
実施地区名		五島市大浜地区	
実施期間及び目標年度		実施期間	目標年度
		平成30年度	令和3年度
交付金額		8,181千円	
事業計画の内容		船台工事：船台1基・転倒防止安全装置：1基 巻上機リヤ巻替工事：1式 レール設置工事：1線	
評価	成果目標	上架回数が増	
	現状値	72回（令和3年度末時点）	
	目標値	103回（令和3年度末）	
	（1）現状値の説明	船底の手入れや修理にて上架する必要があるが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け出荷及び水揚量が減少したこと、併せて燃油高騰が続く中で経費のかかる修理等を先延ばししている状況から想定より上架数が少なくなった。また、令和3年1月～4月の間は部品を島外へ配送して修理を行ったことから使用不可となっていたため、令和3年度末時点では72回となり、計画時の現状値77回を下回った。	
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）	上架作業の安全性が確保され、効率的、定期的な作業を可能となった。また、経費の削減効果により漁家経営の負担が軽減された。	
（3）所見	新たに整備したことにより、他地区へ上架する必要がなくなり、それに係る時間や費用が大きく削減され、漁家経営負担の軽減となった。		
（4）評価機関への意見等			
今後の改善方向等に関する分析		コロナ禍や燃油高騰により、経費のかかる上架を先延ばしにしている状況にあるが、施設の積極的な利用について、再度利用者への周知を図り、燃油経費の削減のために定期的な船底清掃やメンテナンスを推進していく必要がある。	